

庁議報告事項

開催日：平成28年12月26日(月)

1 岡崎市長から

- 近年，スーパーコンピューター「京」を活用し，各学術機関による東海，南海地震の研究が進んでおり，東海地震が単独で発生する可能性が低くなることなどが予想されている。地震については，予測は不可能であるが，前兆現象に関する研究が進んでおり，情報収集に努めること。(詳細は資料に沿って説明)
- 今月19日に，内閣府地方創生特命担当大臣より，地方創生と地方分権改革の推進に関する資料が発出されている。地方創生に関しては，地方からの若者流出防止に向けた給付型奨学金の取組や，地方分権改革に関しては，本市から提案を行い採用となった，子ども・子育て支援新制度における支給認定証の任意交付についての事例紹介がされているので，目を通しておくこと。(詳細は資料に沿って説明)
- 森林法が改正され，平成31年度までに，林地台帳を整備することが義務づけられた。境界の確定など，多くの事務と費用が発生するので，対応をよろしく願います。
- 年末年始は，事故や道路凍結などに備え，連絡体制をしっかりと確認しておくこと。
- 12月28日(水)に，庁内放送で年末の挨拶を行うが，本年はお疲れさまでした。来年もよろしく願います。

2 吉岡副市長から

- 12月議会は，お疲れさまでした。議会から，様々な要望や提言があったので，対応をよろしく願いますとともに，県市連携に関するものは，年明けに副知事と協議を行うので，県市連携に関する答弁を取りまとめておくこと。
- 本年を振り返ってみると，各部局においては，真摯に業務に取り組み，着実に成果を上げてきていると認識している。今後は，特に，部局横断的な取組が重要であり，連携中枢都市圏の形成に向け，今月設立した「れんけいこうち」のような部局横断的なプロジェクトチームの立ち上げについても検討を進め，職員と一緒に，各種行政課題に取り組んでいきたい。
- 年末年始の連絡体制を再確認しておくこと。
- 今年も1年，お疲れさまでした。来年も，職員と力を合わせていきたいので，職員にもよろしく伝えてほしい。

3 各部局から

○ 報告事項

- ・ 勸奨による定年前早期退職の取扱いについて(総務部)
- ・ 平成28年度職員採用資格試験について(総務部)
- ・ 国内における高病原性鳥インフルエンザの発生・検出状況(平成28年11月以降)について(防災対策部)

○ 委員会審議状況報告

- ・ 総務常任委員会(総務部，防災対策部，財務部，市民協働部，消防局)
- ・ 建設環境常任委員会(環境部・都市建設部・上下水道局)
- ・ 厚生常任委員会(健康福祉部，子ども未来部)
- ・ 経済文教常任委員会(商工観光部・農林水産部・教育委員会)